



＜小学校高学年対象＞
 子どもたちの「気づき」を引き出す環境教育プログラム
 「サークル・オブ・ライフ」 ＜5時限+発展授業(1時限)＞
授業のながれ 詳細

授業1 生き物と環境のかかわり（実施時間:1時限）

生き物と環境の関連性について考え、環境の変化が生き物（生態系）に深く影響を及ぼしていることに気づく

教員
実施

時間	実施内容	使用教材
導入 (3分)	学習のめあての確認	
展開① (10分)	生き物どうしや、生き物と環境のかかわりについて自分なりの考えを表現する	
展開② (28分)	環境の変化により、全ての生き物を取りまく生態系に大きな影響が生じることを理解する	
まとめ (5分)	ふりかえり	

授業2 森林問題と私たちの生活とのかかわり（実施時間:連続2時限）

インドネシアの森林が減っている原因とその結果(因果関係)を写真やグラフから必要な情報を読み取り、世界で起きている森林問題と私たちの生活との関連性について考える


教員
実施

時間	実施内容	使用教材
導入 (2分)	学習のめあての確認	
展開① (10分)	インドネシアの多くの地域では、人々が自然の恵みを受けて生活を知っていることを知る	
展開② (33分)	森林が減ってしまうことで、どのような問題が起こるのかを推論する	
展開③ (20分)	インドネシアの森林が減少している原因と、それにより起こりうる結果を結び付けて考える	
展開④ (20分)	インドネシアの森林問題と自分の生活との関連性を考える	
まとめ (10分)	ふりかえり	

授業3 森林問題をめぐる人々のかかわり（実施時間:1 時限）

森林会議ロールプレイを通じて、森林問題をめぐってさまざまな立場の人たちが存在し、それぞれに意見が異なることを考察する


教員
実施

時間	実施内容	使用教材
導入 (2分)	学習のめあての確認	
展開① (35分)	<ul style="list-style-type: none"> インドネシアの森林問題をめぐり、それぞれの立場や異なる主張があることに気づくとともに、それぞれの主張には根拠があることを理解する 立場や状況によって森林伐採に対する考え方や行動が異なること、そのことが環境問題を解決することの難しさにつながっていることに気づかせる 	
まとめ (8分)	ふりかえり	

授業4 環境問題と私たちのかかわり（実施時間:1 時限）

持続可能な社会の実現に向けて、それぞれの立場の人たちが続けることのできる(持続可能な)取り組みを行うことが大切であることを知り、自分たちにできることは何かを考える


教員
実施

時間	実施内容	使用教材
導入 (2分)	学習のめあての確認	
展開① (24分)	環境問題の解決に向けて、それぞれの立場の人が続けることのできる取り組みを行うことが大切であることを知る	
展開② (13分)	これまで学習した内容をふりかえりながら、環境問題と自分の生活とを関連づけ、自分ができる行動について考える	
まとめ (6分)	ふりかえり	

発展授業(授業5) 企業講師による出張授業 ※オプション※（実施時間:1 時限）

プロはここまで考えている！～モノづくり企業の取り組み～
環境課題解決のために企業がやっている努力や工夫について知る

企業講師
実施

時間	実施内容	使用教材
導入 (4分)	企業講師自己紹介、前回の授業のふりかえり	
展開① (9分)	<p>エアコンと環境の関係について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> —エアコンと環境にはどんな関わりがあるのか？ —なぜエアコンを作る企業が環境問題のために取り組んでいるのか？ 	
展開② (24分)	モノづくりにかかわる人が、環境のためにどのような努力や工夫をしているのかクイズ形式で考える	
まとめ (4分)	ふりかえり	

ティーチャーズガイド抜粋




授業1 生き物と環境のかかわり (45分×1時限)

<本授業のねらい>

生き物と環境の関連性について考え、環境の変化が生き物(生態系)に深く影響を及ぼしていることに気づく

<授業の流れ> (本時：1時限)

導入 2分	<p>① 授業のめあてを伝える (2分)</p> <p>私たちと世界でおきている森林問題はどのようにかかわっているのか?をテーマに 5 時間の学習をしていくことを伝え、ワークシートを配布する</p>
展開 1 28分	<p>展開1のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物同士や、生き物と環境のかかわりについて自分なりの考えを表現する <p>発問 「生き物と環境はどのようにかかわっているのだろうか?」</p> <p>② 植物が生きていくためのかかわりについて考えさせる (10分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 黒板に9種類のカードを円状に貼る (「生き物と環境カード」を活用) 2) 植物のカードを例に、植物が生きていくために必要なものと、その理由を発表させる 3) 児童の発表したかかわりを線で結び、理由を黒板に板書する 4) 植物が生きていくためには多くの要素がかかわりあっていることを確認させる  <p>③ 生き物同士、生き物と環境のかかわりについて考えさせる (18分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) クラスをグループ(4~9つ)に分け、グループごとに担当のカード(水、鳥など)を決める 2) そのカードと他のカードとのかかわりをワークシートに記入させる <p>※ワークシートの記入例はP.8を参照</p> <ol style="list-style-type: none"> 3) 個人で記入した意見をグループで共有し、その後全体共有を行う 
展開 2 10分	<p>展開2のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化により、生き物(生態系)に大きな影響が生じていることを理解する <p>発問 「環境の変化は生き物にどのような変化をもたらしているのだろうか?」</p> <p>④ 環境の変化によって生き物がどのような影響を受けるのか考えさせる (10分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) まちの開発により水質汚染がおこったという設定で、生態系への影響を考えさせる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■カードを使って視覚的に「生態系」への影響を確認させる</p> <p>① まちの開発により、水が汚れてしまいました。影響を受けるのはどのカードでしょうか?</p> <p>教師 「水カード」を半分に折って黒板に貼る</p> <p>影響を受けるカードを児童に1つ発表させ、そのカードを半分に折る</p> <p>★例: 水が汚れた→植物が枯れる</p> <p>② そのカードが半分になったことで、次に影響を受けるのはどのカードでしょうか?</p> <p>教師 次に影響を受けるカードを児童に1つ発表させ、そのカードを半分に折る</p> <p>★例: 植物が枯れた→鳥のえさがなくなる</p> <p>③ ①~②を繰り返し、全てのカードが半分になってしまうことを確認させる</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 2) 環境の変化がさまざまな生き物(生態系)に大きく影響を及ぼしていることを伝える
まとめ 5分	<p>⑤ 今日のふりかえりを行う (5分)</p> <p>今日の授業をふりかえって、気づいたことや考えたことをワークシートに記入させる</p>

授業1 ワークシート記入例とポイント

授業1. 生物と環境との関わり
それぞれの関わりを考えよう



授業1. 生物と環境との関わり
それぞれの関わりを考えよう



★ ポイント ★

生き物同士、生き物と環境のかかわりを考え、その理由を記入させる

生き物同士、生き物と環境がどのようにかかわっているのかを考え、かかわりがあると思う要素(水と植物など)を線で結び、その理由を記入させます。また、つながりについて考えていく中で、環境の変化がすべての生き物に大きな影響を与えていることも理解させます。